

まこと先生の

わたしの大切なもの

「文房具」

テーマが「私の大切な物」ということで、いろいろあってすごく悩んだのですが、私が大切にしている物（好きな物）は『文房具』です。私は文房具が大好きで、いろいろと見て選んでいます。筆入れは、前からずっと欲しかったもので、松ヶ岬に移動する時に心機一転と思い、購入しました。職人さんの道具入れの様で気に入っています。ボールペンは、3本ありますが、書き味が良いもの、握りやすいものをチョイスしています。その時の気分や、書く用途によって使いわかれています。事務作業はパソコンでの書類作成が多くなってきていますが、連絡帳など手書きの部分も多く、毎日使うものなので、大切にしています。（決して字が上手ではないのですが…。）今は、面白いもの、機能的なものなど色々な文房具が多く、他にも色々な文房具を集めています。私の影響で、我が家の2人の娘も文房具マニアになりつつあり、家族で文房具選びを楽しんでいます。

何か良いものや面白いものがありましたら、教えていただけるとうれしいです。

子どものつぶやき ことば&アート

Rくん（4才男児）とHくん（4才男児）がT先生と手を繋いで散歩中、風に揺れる旗を見つけ…

Rくん「あの旗、ふざけてる！！」

T先生「どうして？」

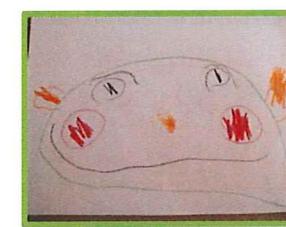
Rくん「だってずっとフラフラしてっから！」

Hくん「じゃあRくんみたいだな！」

Rくん「Hくんもな！」

T先生「…（笑）」

お互いを認め合っている2人でした！



R先生が数日不在だった為、不思議に思ったYくん（3才男児）

Yくん「何でR先生いないの？」

H先生「R先生は、山形にお勉強会に行ってるんだよ。」

Yくん「ふ～ん。」

後日、Yくんの連絡ノートに…

『Yが、「R先生はお山にお弁当を買いに行ってたんだって」と教えてくれました。』とのママからのコメントが♡

…ぶっくえんど…

お部屋で遊んでいると突然、雷の音が…！2才児男児の一言

Yくん「おやまにオオカミさんがきたんじゃない？」

ぶらんこ担当 中川 茜

ぶらんこ



プール開き



避難訓練



第88号 2019年7月22日
松ヶ岬保育園
〒992-0059
米沢市西大通1丁目6-56
TEL21-0349/FAX21-0369
E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp
<http://www.syogokai.jp/matsugasaki/>



子育てで困ったときに役立つちょっとしたアドバイスをお伝えします！

テーマ：生活経験

Q： 平日はもちろんのこと休日も家事もろもろを考えると子どもと遊べる時間ってほんとないよねえ。何かいい方法ないかなあ？

A： 仕事・家事・育児3柱の両立をこなしているお母さんたちは、まさにスーパーママ！だからといって、子どもちゃんと遊びの時間を作るために自身の睡眠時間を削っちゃダメよ！お互いに無理のかからない方法は・・・。

『生活丸ごと遊びにしちゃおう！』です。例えば、「お風呂掃除」「家庭菜園のじゃが芋掘り」「掃除」「洗濯」「お料理」など生活全てが大好きなお母さん、お父さんと一緒にすれば、楽しい遊びになってそれは「生活経験」として深まっていくし、一緒に郵便局や銀行、市役所に行けば立派な社会見学！！社会の営みを知っていくいい機会になるよ！何でも遊びにしちゃう子どもちゃんと一緒だとこっちも楽しくなるかも！

ちっちゃい頃の思い出

お父さん、お母さんがちっちゃい頃はどんな子どもだったのかな？どこでどんな事して遊んでいたのかな？思い出のエピソードをご紹介！！

実莉ちゃん、涉真くんのお母さん
鈴木 清美さん

小さい頃の思い出・・・いざ筆をとってみたのですが、よく覚えておらず、どういう子供だったか、まず実家の両親に聞いてみました。『人見知りしない、我慢強い、頑張り屋、しっかり者、好き嫌いなく良く食べる』との事で、大人になった今とあまり変わらないかなと感じました（笑）。

そんな話をしていると少しずつ記憶がよみがえってきました。休日は「はとっぽに行く！」と言って、鳩のエサやりに上杉公園に連れて行ってもらっていました。普段からよく食べる方だったので、年長さんの頃には体重が30kgを超えていました（笑）。その一方で非常に車酔いしやすく、幼稚園バスに乗ることが出来なかった為、幼稚園には祖母と一緒に歩いて登園しました。

私も母となり、3人の子供たちに囲まれる毎日なのですが、やはり『似てるなあ』、『同じ事言ってるなあ』と思いました。改めて親子であることを感じました。

この原稿の依頼を受けた時は何も書けないのでないかと心配しましたが、想像以上にたくさんの思い出があり、懐かしさに浸ることが出来ました。

子供たちにも、これからたくさんの思い出が出来ると思いますが、いつかみんなが大きくなった時に、一緒に笑いながら話することが出来たらいいなと思います。

我が家ベストショット☆

琴葉ちゃんのママ（ぴっころ）
市川 香さん

毎日元気いっぱい過ぎ？、ママを困らせる愛娘は今年無事に2歳を迎える事が出来ました。思い返せば、予定日の4日前の最終検診日に、緊急入院の上、高齢出産の為、緊急帝王切開でやっと産まれてきてくれた娘。産まれてからも予防接種の副反応で生後3ヶ月で40度近い発熱、その後1歳5ヶ月の頃に高熱の為2度入院と、今では考えられない位に身体が弱く毎週病院へ通う日々が昨年まで続きました。今は公園へ行くと必ずブランコに1時間乗り走り回り、元気過ぎるまでに成長した娘です（笑）。最近は風邪すら引かず、雨の日も外遊びを要求するようになりました。今まで雨の日は支援センターで遊ばせるか、自宅でDVDを見せるかのパターンでしたが、パパ側のじいじとばあばが、お誕生日のプレゼントを買ってくれとの事だったので、ならば「この機会に！」と思い、傘・レインポンチョ・長靴とフルセットを購入してもらいました。車社会の山形県では、2歳の子供がフルセットを装着し歩いている姿が珍しい光景ですが、私の出身の大阪市内では皆嬉しそうに小雨の日は歩いていたなあと思い出します。初めての傘も上手に持ち、この満面の笑み！よっぽど気に入ったのか家中でも傘をさして大変です（笑）。小雨の日はスーパーまで15分かけ嬉しそうに歩いています。こんな笑顔を見せられると、雨が降ると買い物に連れて行かなくちゃ！と思ってしまいます（笑）。梅雨の時期は気分が減りがちですが、この笑顔を思い出し毎日を元気で楽しんでいきたいと思います。



松ヶ岬保育園の看護師さんの情報発信コーナー



はるか先生の 救急箱

今回のテーマは…

～虫刺されとびひ～



<虫に刺されたときのケア>

- 流水できれいに洗い流し、虫刺され用の軟膏を塗ります。
- かゆみがある場合は冷たいタオルなどで冷やすようにしましょう。刺されたところからつゆがでている場合などは、搔き壊して「とびひ」にならないように、清潔なガーゼなどで保護してください。

<とびひとは？>

虫刺されやかさぶたをひっかき、搔き壊してしまったところに細菌が感染することで起ります。さらにそのつゆで全身に広がります。とびひになると、膿を持った水泡やかさぶたが見られます。とびひにならないために、虫に刺されたら早めにケアをすることが大切です。

<虫刺されを予防するポイント>

- 虫が多い場所に出かける際は、できるだけ長そで長ズボン、帽子を着用し肌の露出を最小限にしましょう。
- 虫よけスプレーや虫よけパッチなどを使用すると効果的です。
- 爪を短く切っておきましょう。